

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 2月 9日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	残留熱除去機器冷却系ポンプ(B)反軸継手側デフレクター(軸受オイルシール部押さえ)において、不良(押さえ部のねじが緩み外れている)が認められたため、原因調査・対応検討。	GⅢ	
2	4号機	補機冷却海水系タービン補機冷却系熱交換器出口配管オリフィスにおいて、オリフィス板に腐食が認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	
3	4号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器出口配管において、配管の腐食及び配管内部ライニング(被覆)不良(孔食5箇所)が認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	
4	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤(LP-1W41)において、回路No. 6(2階冷凍機室照明)の絶縁不良(絶縁抵抗値 $0M\Omega$)が認められたため、対応検討。	GⅢ	
5	1・2号廃棄物処理設備	照明用分電盤(LP-1W41)において、回路No. 5(2階冷凍機室照明)の絶縁不良(絶縁抵抗値 $0M\Omega$)が認められたため、対応検討。	GⅢ	
6	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系濃縮器(A)点検において、加熱バスケット用加熱蒸気及び排水戻り配管に腐食(貫通)が認められたため、対応検討。	GⅢ	